学校番号	309

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2	2	・Next Stage Best Trainer ・思考力・発信力を鍛えるための Logical English Reading

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国語のより豊かなコミュニケーションのためには文法的な知識を深めることが不可欠である。本科目では語学の４技能習得の礎となる文法を中心に、基本的な練習問題から応用問題まで学び、ショートパラグラフの作文などの活動を通して英語の表現力を培うことを目標とする。ペアワークなども行い、「書く」だけでなく、「話す」ための発信力も同時に高めていく。授業に積極的に参加することはもとより、予習・復習を含む授業時間外(主に家庭)での学習活動が必要不可欠である。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的なやり取りや身近なトピックや社会問題についての英語を聞いて、概要や要点を理解し論旨を把握することができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる.	・身近なトピックや社会問題に関する文章を読んで、概要、要点、詳細をとらえることができる。	・身近なトピックや社会問題について、適切な表現を使って質疑応答をすることができる。また、それらのことについて議論を続けることができる。	・身近なトピックや社会問題について、自分の意見をまとめて簡潔に発表し、その発表に対して質疑応答をすることができる。	・身近なトピックや社会問題について、論理の構成や展開を工夫し、自分の意見をまとめて書くことができる。 ・学習した表現や文法事項をもちいて、身近なトピックや社会問題について書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	与えられた場面にふさわしい表現や文法を正しく理解・習得し、またそれを応用できる力を身につける。予習・復習、小テスト、及び定期テストで理解度・到達度を評価する。	理解・習得した知識や技能を、自分自身に置き換えて応用することができる。求められた情報を自分の言葉で発信したり、自分の意見を相手に伝わるよう論理的に述べたり書いたりできる。課題、小テスト、定期テスト、授業中での発表により到達度を評価する。	予習・復習や課題への取組など、主体的に取り組むことができる。また授業中に積極的に発言、発表するなどの態度を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	**Lesson 1** 宿題 **Lesson 2** スマートフォン 時制 態 助動詞	聞くこと	a：時制、態、助動詞を含む表現を理解している。 b：音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、聞き取り問題に正答することができる。 c：音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、聞き取り問題に正答しようとしている。	授業内の 活動の様子 (リスニング)
		読むこと	a：宿題や学校でのスマートフォン使用は禁止すべきかについての文章について、トピックの情報や賛成・反対の根拠が含まれた英文の内容を理解している。 b：本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c：本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと （やりとり）	a：時制、態、助動詞を含む表現について理解している。 b：宿題や学校でのスマートフォン使用は禁止すべきかについての文章について、学習した表現を用いて適切な応答をすることができる。 c：宿題や学校でのスマートフォン使用は禁止すべきかについての文章について、学習した表現を用いて適切な応答をしようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a：時制、態、助動詞を含む表現を理解している。 b：宿題や学校でのスマートフォン使用は禁止すべきかについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝える。 c：宿題や学校でのスマートフォン使用は禁止すべきかについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝えようとしている。	定期考査 授業ノート
	中間考査			
	Lesson 3 アルバイト **Lesson 4** 国公立大学 仮定法 不定詞 動名詞 分詞 比較	聞くこと	a：仮定法・準動詞・比較に関する文法・語法や表現を理解している。 b：音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c：音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 (リスニング)
		読むこと	a：高校生のアルバイトや国公立大学の無償化に関する文章について、トピックの情報や賛成・反対の根拠が含まれた英文の内容を理解している。 b：本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c：本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。理解しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと （発表）	a：仮定法・準動詞・比較に関する文法・語法や表現を理解している。 b：高校生のアルバイトや国公立大学の無償化について、学習した表現を用いて論理的に発表している。 c：高校生のアルバイトや国公立大学の無償化について、学習した表現を用いて論理的に発表しようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a：仮定法・準動詞・比較に関する文法・語法や表現を理解している。 b：高校生のアルバイトや国公立大学の無償化についての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝える。 c：高校生のアルバイトや国公立大学の無償化についての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝えようとしている。	定期考査 授業ノート

2	**Lesson 5** SNS **Lesson 6** オンライン ゲーム 関係詞 語法	聞くこと	a:関係詞節に関する文法・語法や表現を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 (リスニング)
		読むこと	a: SNS における実名使用やオンラインゲームに関する文章について、トピックの情報や賛成・反対の根拠が含まれた英文の内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。理解しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと (やりとり)	a:関係詞節に関する文法・語法や表現を理解している。 b: SNS における実名使用やオンラインゲームについて、学習した表現を用いて適切な応答をしている。 c: SNS における実名使用やオンラインゲームについて、学習した表現を用いて適切な応答をしようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a:関係詞節に関する文法・語法や表現を理解している。 b: SNS における実名使用やオンラインゲームについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝える。 c: SNS における実名使用やオンラインゲームについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝えようとしている。	定期考査 授業ノート
	中間考査			
	Lesson 7 オンライン 教育 イディオム	聞くこと	a: イディオムを理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 (リスニング)
		読むこと	a:オンライン教育とオフライン教育に関する文章について、トピックの情報や賛成・反対の根拠が含まれた英文の内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。理解しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと (発表)	a: イディオムを理解している。 b: オンライン教育とオフライン教育について、学習した表現を用いて論理的に発表している。 c: オンライン教育とオフライン教育について、学習した表現を用いて論理的に発表しようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a: イディオムを理解している。 b: オンライン教育とオフライン教育についての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝える。 c: オンライン教育とオフライン教育についての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝えようとしている。	定期考査 授業ノート
	期末考査			

3	**Lesson 8** 留学 会話表現	聞くこと	a: 会話表現を理解している。 b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 (リスニング)
		読むこと	a: 日本の高校生は留学すべきかに関する文章について、トピックの情報や賛成・反対の根拠が含まれた英文の内容を理解している。 b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。 c: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。理解しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと (やりとり)	a: 会話表現を理解している。 b: 日本の高校生は留学すべきかについて、学習した表現を用いて適切な応答をしている。 c: 日本の高校生は留学すべきかについて、学習した表現を用いて適切な応答をしようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a: 会話表現を理解している。 b: 日本の高校生は留学すべきかについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝える。 c: 日本の高校生は留学すべきかについての文章について、学習した表現を用いて論理の構成や展開を工夫して書いて伝えようとしている。	定期考査 授業ノート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度